

ほたるっ子



磐梯第一小学校
学校だより
NO. 41
R4. 9.30
(文責:校長 菅家 篤)

ドリーム&チャレンジ! ~あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん~

「はっぴょう」の力を高めるために

子どもたちの「はっぴょう」の力（筋道立てて伝える力）を高めるために、どのような伝え方が分かりやすいのかを、授業で具体的に指導しています。



《低学年の場合》

自分の考え（結論） → **「なぜかという」と（理由）**

まず、自分の考えを述べて、その次に、そう考えた理由を述べるようにさせます。

「わたしは〇〇だと思います」「なぜかという、■■だからです」という伝え方です。

《中・高学年の場合》

問題 → **結論** → **理由**



三角形で伝えよう！ 説明の3要素

問題 → **結論** → **理由**

があると分かりやすい

問題 この正方形の面積は？

3cm 9cm²

結論 9cm²です。

理由 一辺が3cmだからです。

自分の考えを述べるときには「問題」「結論」「理由」の三つの要素が揃っていると伝わりやすくなります。

例えば、左に示したように、算数で習う正方形の面積の計算の説明にも三つの要素が入っています。

「問題 この正方形の面積は？」

「結論 9平方センチメートルです」

「理由 一辺が3cmだからです」

という具合です。

これは「論理的な説明」の初歩となる基本形です。この基本をしっかり身に付

けさせ、さらに論理的で説得力のある伝え方（例えば「三角ロジック」など）の手法も指導していきたいと考えています。

1000の大台に！ ~ありがとうメーター~

ありがとうのシャワーを記録する「ありがとうメーター」が、ついに1,000の大台を超えました。

「ありがとう」の声が学校の中でたくさん聞かれるようになり、以前に比べて、明るく気持ちの良い空気が学校に流れているように感じます。やっぱり「ありがとう」は、人を幸せにする魔法の言葉ですね！

めざすは10,000のシャワーです！

9月27日(火)のメーターです →

